

# 令和2年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

## 事業実施報告書

- |     |                                    |
|-----|------------------------------------|
| I   | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び   |
| II  | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成           |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築        |
| IV  | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V   | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成      |

学校名【 愛知県立知多翔洋高等学校 】

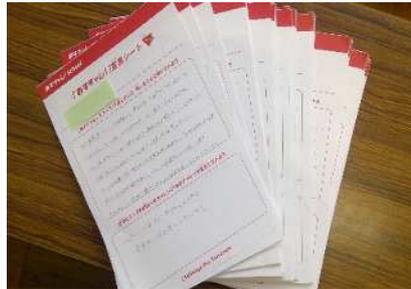
1 実践テーマ	【 Ⅲ・Ⅴ 】
2 実施対象者	1年生、2年・3年（スポーツ科学系列選択者）：340名
3 展開の形式	<p>(1) 学校における活動</p> <p>① 教科名（ 産業社会と人間 ）</p> <p>② 行事名（ ）</p> <p>③ その他（ ）</p> <p>(2) 地域における活動</p> <p>① イベント名（ ）</p> <p>② その他（ ）</p>
4 目標 (ねらい)	<p>(1) パラスポーツを実践させることにより、生徒のインクルーシブな社会づくりへの理解と意識の向上を図る。</p> <p>(2) 校内における、今後のパラスポーツ関係指導の基礎とする。</p> <p>(3) 将来的に体育的活動に携わる生徒（スポーツ科学系列選択者）に対して、パラスポーツへの関心・理解を深めさせる。</p>
5 取組内容	<p>(1) &lt;事前&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>事前アンケート（筑波大学オリンピック教育プラットフォーム配布）</li> <li>あすチャレ！スクール 永尾 嘉章 氏</li> <li>パラスポーツに関する理解</li> <li>パラ陸上競技紹介、説明（10分）</li> <li>パラスポーツ体験①「レーザー体験」生徒代表（20分）</li> <li>パラスポーツ体験②「車いすリレー」生徒代表（20分）</li> <li>講師による講話（20分）</li> </ul>





(2) <事後>

- ・ 「あすチャレ！宣言ワークシート」の記入
- ・ 折り紙の作成



6 主な成果

<生徒の感想より>

- ・ パラリンピックの理解を深め、パラスポーツ（車イス陸上）の体験活動を通して、その楽しさや魅力を実感した。
- ・ 「失ったものは数えるな。残された機能を最大限に生かせ」の言葉を聞き、パラスポーツのみでなく日常生活においてもポジティブな考えになる言葉であると感じた。
- ・ 「あきらめないことの大切さ」の講話を受けて、失敗を恐れずに挑戦することが大切だと改めて感じた。
- ・ 今回の事業を通して、相手を認め思いやり、相手のことを考えるなど共生社会の認識を深められた。
- ・ 障がいに制限されることなく、自由に前向きに人生を謳歌している姿に勇気をもらった。

7 実践において工夫した点（事業の特色）

- ・ 1年生に加え、将来、体育（スポーツ）系進路へ進む可能性のある2・3年生のスポーツ科学系列選択者に向けて実施した。
- ・ 事前アンケートを実施し、興味関心を持たせた。

8 主な課題等

学校の行事との兼ね合い、教科（保健体育）としての扱いを調整し、実践する必要性を感じた。

9 来年度以降の実施予定

現段階では未定